

む
こども向け

がいようばん
概要版



きみといっしょに
とちぎを創る



令和7(2025)年3月
栃木県

とちぎけん すいしん
「栃木県こどもまんなか推進プラン」は、
とちぎけん わかもの おうえん
栃木県のこども・若者を応援するプランです

なまえ こ けん おも なん
プランの名前に込められた県の思いは何ですか？

わかもの みな わたし せいかつ しゃかい たいせつ いちいん
こども・若者の皆さんは、私たちが生活する社会の大切な一員であり、
しょうらい とちぎけん じゅうよう せだい みな
将来のよりよい栃木県をつかっていくための重要な世代です。皆さん
ちゅうしん かんが とちぎけん すす
を中心に考えながら「栃木県づくり」を進めていきます。

とちぎけん めざ
このプランでどんな栃木県を目指して行くのですか？

みな おとな たす う あんしん すこ
皆さんが、まわりの大人たちの助けを受けながら、安心して健やかに
せいちょう とちぎけん おとな じぶん きぼう
成長できる栃木県、また、大人になっても、自分の希望をかなえながら
しあわ く とちぎけん めざ
ずっと幸せに暮らせる栃木県を目指していきます。

わかもの おうえん
こどもや若者をどのように応援してくれるのですか？

みな ひと す ちいき ひと かんが
皆さんのおうちの人、住んでいる地域の人たちのことも考えながら、
きょうりょく みな しょうらい しあわ す
みんなで協力して、皆さんが将来にわたって幸せに過ごせるように
おうえん おうえん ひつよう みな いけん き とりくみ
応援していきます。どんな応援が必要か、皆さんの意見も聞きながら取組
すす
を進めていきます。

いつからいつまでのプランですか？

れいわ ねん ねん がつ
令和7年（2025）年4月から

れいわ ねん ねん がつ
令和12年（2030）年3月まで

ねんかん
の5年間のプランです。



とちぎけん すいしん
「栃木県こどもまんなか推進プラン」
なか はい おも ないよう しょうかい
の中に入っている主な内容を紹介します

わかもの みな む
こども・若者の皆さんに向けて

あんしん こころ からだ すこ せいちょう
1 安心して心と体が健やかに成長できるようにします

すこ せいちょう さまざま たいけん てつだ ここち いばしょ
健やかに成長し、様々な体験をするお手伝いや、心地よい居場所
ふ とりくみ きょういく う かんきょう じぶん いけん
を増やす取組、よりよい教育を受けられる環境や、自分の意見を
つた さんか しゃかい とりくみ すす
伝えて参加できる社会づくりの取組を進めます

しょうらい きぼう
2 将来の希望をかなえられるようにします

はたら かぞくこそだ ゆめ きぼう も
働くことや家族をもつこと、子育てすることに夢や希望を持ち、
せんたく じぶん じゆう き しゃかい
その選択を自分で自由に決められる社会をつくります

くる たいへん かん わかもの ささ
3 苦しさや大変さを感じているこども・若者を支えます

ぎゃくたい おとな いや まも ひんこん じょうきょう
虐待など大人から嫌なことをされるこどもを守り、貧困の状況
あんしん せいかつ べんきょう しえん
にあるこどもが安心して生活し、勉強できるように支援します



みな ひと かてい む 皆さんのおうちの人や家庭に向けて

4 こそだ よろこ かん 子育てに喜びを感じることができるようにします

みな あいじょう つつ せいちょう ひと
皆さんが愛情に包まれて成長できるよう、おうちの人たちが
あんしん こそだ しえん
安心とやりがいをもって子育てできるように支援します

5 くる たいへん かなか ささ 苦しさや大変さを抱えているおうちを支えます

まいにちあんてい せいかつ おく ひつよう てつだ
毎日安定した生活が送れるよう、必要なお手伝いをします

みな す ちいき む 皆さんが住んでいる地域に向けて

6 けっこん こそだ おも ひと ふ 結婚や子育てをしたいと思う人を増やしていきます

けっこん こそだ まえむ かんが しゃかい
結婚や子育てを前向きに考えられる社会をつくります

7 あんぜん あんしん せいかつ こどもが安全・安心に生活できるようにします

みな いのち まも こうつうあんぜん とりくみ みな はんざい
皆さんの命を守る交通安全の取組や、皆さんを犯罪などから
まも とりくみ すす
守る取組を進めます

8 ちいきぜんたい せいちょう こそだ ひと ささ 地域全体でこどもの成長や子育てする人を支えます

みな せいちょう こそだ ひと ちいき きょうりよく
皆さんの成長や子育てする人を、地域のみんなで協力し、
ささ てつだ
支えるお手伝いをします

とちぎけん すいしん
「栃木県子どもまんなか推進プラン」は、
わかもの いけん さんこう
子ども・若者の意見を参考に作りました

いけん き
どうして子どもたちの意見を聞くことにしたのですか？

くに き くに けん し まち とりくみ かんが
国の決まりでは、国や県、市や町が子どもについての取組を考えると、
いけん き ひつよう
子どもたちから意見を聞くことが必要とされています。

とちぎけん わかもの みな いけん たいせつ かんが
栃木県でも「子ども・若者の皆さんの意見を大切にしたい」と考えて
いので、さまざま ほうほう いけん き
いるので、様々な方法で意見を聞きました。

かたち わかもの いけん き
どんな形で子ども・若者の意見を聞いたのですか？

とちぎけん さん かたいけんがた はっぴょうかい
栃木県では、アンケートやワークショップ（参加体験型の発表会）を
おこな けんない いけん はなし き
行って、県内の子どもたちから意見や話を聞きました。

たとえば、ワークショップでは…

れい
テーマ例

わかもの いけん き ほうほう
子ども・若者に意見を聞くためのイチオシの方法

ひと いけん
いろいろな人の意見がきけるから
みんなであつ ばな
みんなで集まって話したい



ちよくせつ いけん い
直接だと意見を言いにくいこともあるから、
アンケートなどのほうが答えやすい



いけん き
意見を聞いたあとに

フィードバックをしてほしい



いただいた意見の一部を、
実際にプランの中に反映しました

- いろいろな人の意見が聞けるから、みんなで集まって話したい
- 直接だと意見を言いにくいこともあるから、

アンケートなどの方法が答えやすい



意見に対する栃木県の考え方

意見を言うことに対する子どもたちの様々な考え方などにも気を配り、様々な方法で意見を言える機会を作り出す努力をします。

- 意見を聞いた後にフィードバックしてほしい



意見に対する栃木県の考え方

意見を聞くだけではなく、県は意見をどのように活かしたか、どのように考えたかをフィードバックして、子どもたちの社会との関わりを後押しします。

とちぎけん
これからも、栃木県は、
わかもの みな いけん たいせつ
こども・若者の皆さんの意見を大切にさせていただきます

か さまざま とりくみ すす
このプランに書かれている様々な取組を進めるときには、
みな こえ みみ かたむ みな いけん い
皆さんの声に耳を傾け、皆さんの意見をできるだけ活かしていきます

とちぎけん しょうがくせい こうこうせい わかもの ほ ごしゃ たいしょう
栃木県では、小学生～高校生・若者、保護者を対象に

とちぎけん ほしゅう とちぎけん とりくみ みな
「栃木県こどもモニター」を募集し、栃木県の取組について、皆さんの
いけん き
意見を聞いています。

こどもモニターについては、「とこぽ」でも詳しく紹介しています。



おわりに

さいご よ
最後まで読んでくれてありがとうございました。

とちぎけん とちぎけん すいしん
栃木県は、この「栃木県こどもまんなか推進プラン」をもとに、
みな みらい きぼう も しあわ す おうえん
皆さんが未来に希望を持って、幸せに過ごせるよう応援していきます。



とちぎけん
「栃木県こどもまんなか推進プラン」は、
とちぎけんこうしき
栃木県公式ホームページでご覧いただけます。

とちぎけん
栃木県こどもまんなか推進プラン

検 索

栃木県こどもまんなか推進プラン



【編集・発行】

栃木県 保健福祉部こども政策課

〒320-8501

栃木県宇都宮市塙田1丁目1番20号

TEL 028-623-3068

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/>